

R-18



戦姫絶唱シンフォギア

想 詰め BOX

47



支えのき



変身は (美)

ロマンおられる

様式美

エロにおいこも

エッセンスたり

変身バンク...

いいよね

ヒロイン感心は

せうのえを引き

たたせる

ちたよみに私は

ちちがんの亦変身

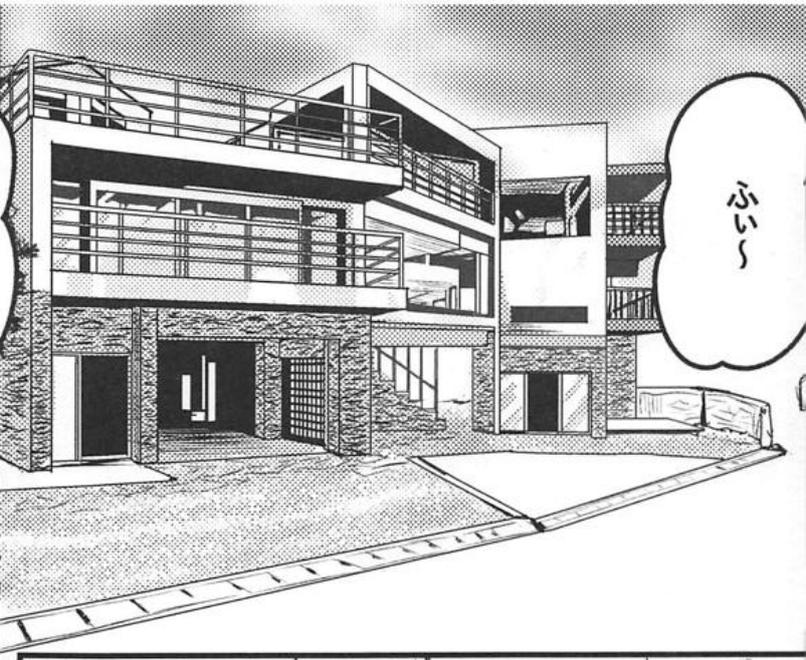
バンクが好きです。

九月 (美)



ただいま
未来〜♪

あっ!



ふい〜



買い出し
疲れたよ〜



ずる〜い
未来ってば
先にお楽しみ
始めちゃうなんて〜

んっ

あっ

ズッ

ズッ

ズッ

はっ

えへへ…
ごめ…んっ
待ちきれなくて♪

ズッ
あっ



——全ては…



未来ちゃんのマンコ 搾り取ってくる 最高だ…

この男が

最高だ…

ギヤラルホルンを使い 並行世界を渡って来た 事から始まった



フーッ

全ては…

彼は聖遺物と融合した人間でありその力は戦闘にこそあまり向かないものの

ある一つの物事に特化した力を持つていた

その力とは「調律」

シンフォギアと同調チューニングし適合率の引き上げを始めフオニックゲインさえ引き上げるといふもの

定期的に調律する必要がありとはいえその効果は凄まじく

切歌ちゃん達が正規適合者へ昇格しエクストライプすら任意で行えるようになった程である

だが問題もあった

それは彼が年相応にドスケベだった事である

調律とは心を繋げ同調を促す力そこに落とし穴があったのだ

奏者は皆、徐々にスケベに……彼色に染められていった

ブー……

ヒュー……

ブー……

……結果

モッ……

調律によって
心は通じ合い

いつしか皆
彼と肉体関係を
持つようにな
ってしまった

性的興奮も
気持ちも全て
隠し事は出来ず

お互いに
興味津々ともなれば
自然の成り行き
だったのかもしれない

与えられる
心の充足に

私達は彼にすっかり
参ってしまった



響は何だかんだで
根は凄く乙女だ

あん♡

キュ♡

グ♡

はあ♡

気安い関係を
望む一方で

一人の女の子として
丁寧に接せられると
弱いみたい

ドク ドク ドク ドク
きゅ♡

優しく、大切に
花を愛でるように
手を繋いで余韻に浸って

凄く可愛いよ
お姫様♪

うー

恥ずかしいよお

気恥ずかしさに
悶えながら

ちゅ♡

内心凄く
悦んでいるのが
伝わってくる

あ♡

カー

ちゅ♡

ちゅ♡

♡

余り：
認めたくはないけど

響のこういふ場面を目撃すると何だか胸が締め付けられる

しかし、同時にソクソクとしてしまふ

そしてその直後に響に恨めしそうな目で見られながらする彼とのエッチは

響の心も似たようなものらしく本当に私達は業が深い

どうしようもなく甘美で心の底から震え上がる

私はとんでもないドエムでドエスな変態のようだ

でも私達だけで先に盛り上がって良かったの...かな?

大丈夫だよ

どうせ早いかな...遅いかな...何だから...

海のリゾート地の別荘に現地集合

早い者勝ち...

あはは...

だよ...

それに...

皆もすぐ来...

噂をすれば...誰か来たみたい

独占タイムは終了かな

その後、続々と仲間が合流していき...



案の定そのまま
サバトはどんどん
拡大していった

常日頃から
格好いい
翼さんだが



全く...
しょうがない
奴だ...

最初に合流したのは
さきも...翼さん



二人に相手して
貰っておきながら
まだ収まらんか

口では文句を
言うものの

...ふん

何だかんだ
事さえ始まれば
一番積極的だ



そんなに私に
納めて欲しいか



相変わらず
節操のない
下半身だ

成敗...っ
してやる...っ!

ゴラッ

クリスちゃんは
素直で初心

そして
何だかんだで
付き合いたい

言われた通り…
この衣装…っ

持っ
きたけどよおっ

その為かよく
彼の着せ替え人形に
されている

皆の前じゃ

流石に
恥ずいってえっ

そうは言うけど

期待してたから
持ってきたんでしょ？

口は悪いけど
寂しがり屋で

積極的に欲望を
ぶつけられる位が
丁度いいらしい

それは…

ド
フ



マリアさんは
凛々しい外面を
持つ割に

爛れた関係に
いち早く順応した
猛者だ

お

今度こそ私は
あなたのちんぽに
屈したりしない…!

実は痴れ者に
手籠めにされる

ドエムな性的嗜好を
していたらしく

さーて
どうかな?

ほくら
いつも通り
言ってるらん

ま…負け…

負けましたあ…っ

様式美みたいに
なってきたなあ

このおちんぽ様…
最高に素敵れしゅう♪

彼に滅茶苦茶に
犯されては
悦に浸っている

切歌ちゃんは
純情一途

それっ
ダメツですっ

デスッ

あっ

はっ

一番常識的
なのだけど

気持ち
良すぎるデスッ

とにかく敏感で
快楽への耐性がなく
ズルズル快楽に
流されている

んっ

撮影にも
何だかんだで
応じてしまいで

暇もない姿を
日々コレクション
されていると

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

びっ

デスッ

…もう…

毎回こんなに
膣中出しして…

ハッ

ハッ

ハッ

学校卒業前に
妊娠しちゃう…
…デスよ…

ハッ

ハッ

ハッ

何だかんだ
嬉しそうに
語っていた

うっ

うっ

うっ

うっ

調ちゃんは
寡黙で多くを
語らない
...けれど

エッチの際は
されるより
する方が
好みのようだ

ちゅん
ちゅん

ちゅん

ちゅん
ちゅん

ちゅん
ちゅん
ちゅん

ちゅん

ちゅん

ちゅん

実は私達の中で
一番エッチなのは
彼女なのかもしれない

ソープの真似事をして
体を洗うことか

ちゅん

あ

あ
あ
あ

そういった
過激な奉仕を
自ら進んでやる

ちゅん

ちゅん

ちゅん
ちゅん
ちゅん

奏者ではないが
エルフナインちゃんや
キヤロルちゃんとも
彼は関係を持っている

んむ♪

皆風情を
分かっておらん

ニぼっ

ちゅっ

ちゅっ

はあっ

はっ

ちゅっ

とっ

ちゅっ

折角海に
来ているんだ

水着を着ないで
どうする

彼の力を応用し
二人の分離、安定に
成功した二人は

恩返しとばかりに
彼に尽くしている

キヤロルちゃんは
未だ記憶は朧げ
らしいが二人とも
仲良しで常に一緒だ

ほら見る
いつにもまして...

ガチガチだ

大喜びだぞ

ガチエロ水着
完全装備の
合法ロリとか...

喜ばない
訳がない...

流石...です

ねっ

エッチの際も

キヤロル

ズッ

キ

ズッ

ズッ

ん

ちゅっ

ちゅっ

どっ

どっ

キ

キ

キ

キ

捕らえた
結社の残党

ノーブルレッドへの尋問

これ以上は……

やめるで
ありますっ

頭真っ白に……

そこでも調律は
役に立った

調律の前に
隠し立ては
できない

そして懐柔するのに
遺憾無くその力を
発揮した

情報を引き出す事



諦めの眼差し

始めは調律による
読心だけの
つもりだったが

温もりを欲する心が
露わになって
懐柔する方向へ

やり過ぎたせい
まるで従順なペットの
ようになってたぞ…

ある意味拷問による懐柔とも
捉えられかねん有様だったが

連中も虐殺の徒
それもまた報いと
飲み込まれよう

あとはいつもの流れ
と言わざるをえんな

ああもう
折角バカンスに
来てんだ

カ
キヤ

今回はしっかり
羽目をはずして

身も心もリフレッシュ
すんのが目的だろ？

こんな時位
仕事の話は
やめろよな！

折角
キャラルに習って

こうして水着に
なつて来て
やったんだ

トサ

ぴら

据え膳だぜ？
す・え・ぜ・ん

このバカンスで
埋め合わせ
してくれんだろ？

あつ
ずるい！
クリスマスちゃん

ハニー
ぬいぐるみ

抜け駆けた！

勿論

ハニーも
捨て難かったけど

あれは
恥ずかしすぎるから
皆の前じゃヤダ...

こうして爛れた
バカンスの日々は
過ぎていった

あん

ムニ

モ



つたく...
相変わらず

上手すぎ...
んだろ...っ

弱いとこ
ばっか...触っ

ズム

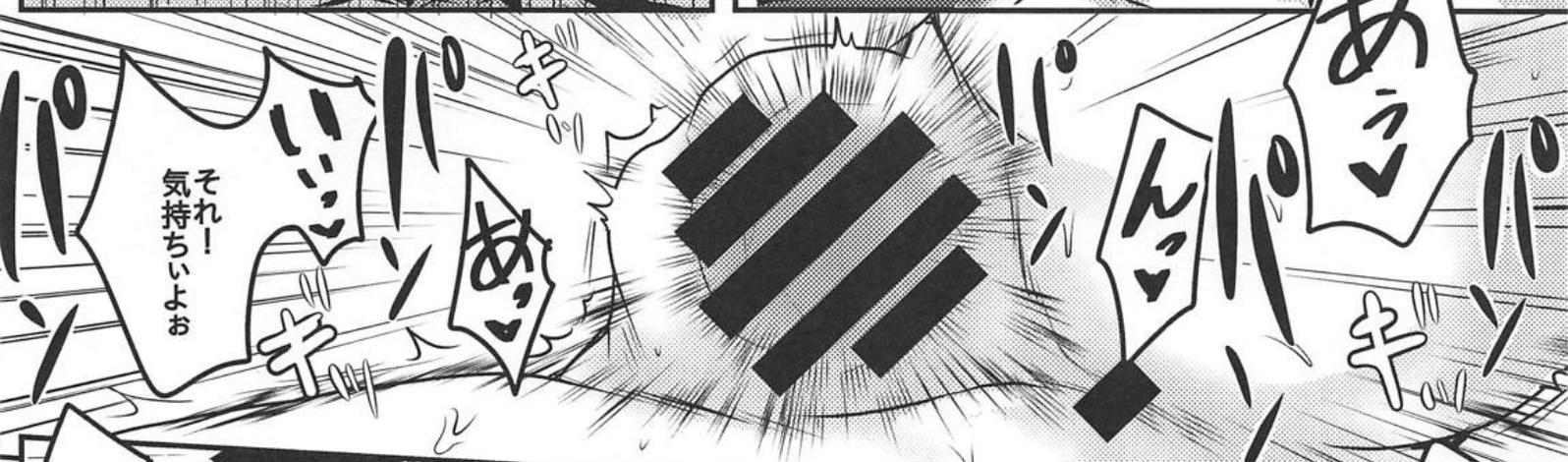
ん
はっ

ズ

ズ

ズ

ズ



それ!
気持ちいよお

ズム

ん

あ

キ



だっ
だっ
てえっ

響は敏感だなあ
そんな声張り上げちゃ
海まで聞こえちゃうぞ?

ふふ

あ

ん

ん

ん



…こんな
見せられたら

ズ
ポッ

あんっ



ほーら
こっちおいで

おお！
絶景だなあ

こっこらっ
マリア…っ！

世界的なアイドルが
二人でこんな誘惑を
してくれるなんて…

はあ
く



ハッスルしない訳には
いかないよな♪

ひああああああ

ず
ぐちっ

ず
ぽっ

す
ぽっ

は
ちっ

ト
ッ

私達もレッツ
誘惑デース

もう…
切ちゃんってば

これは負けては
いられないデースよ
調!

誘惑成功…っ
デース♪

辛抱たまらん!

その癖上手いとか
手がつけられな…

でもこれだけやって
まだまだこんな
元気って

絶倫すぎ…デース

わんわん

ズッ
ハッ

奥付

製本、印刷　　くりえい社

サークル名　　想詰め

著者　　串カツ孔明
 (山田佳輝)

サポーター　　奇形 励

サークルHP　「想詰め箱」
 <http://omodume.zatunen.com/>
 想詰めでググろう☆



想詰めBOX